

一般国道163号^{ありいち} (有市)

(相楽郡笠置町有市)^{そうらく かさぎ ありいち}

一般国道163号は、大阪府大阪市^{おおさか}から笠置町^{かさぎ}を經由して三重県津市^つに至る幹線道路であり、京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第1次緊急輸送道路としての役割も担っています。

事業区間は、一級河川木津川と併走する区間ですが、道路の高さが低いため、豪雨等の異常気象時に道路冠水による通行規制が発生するなど、車両の安心・安全な走行の支障となっています。

本事業により道路を嵩上げすることで、緊急輸送道路としての信頼性、安心・安全な通行の確保を図るものです。

令和5年度は、用地補償、道路築造を実施します。

◎ 事業概要

全 体 計 画	R 4 までの実績	R 5 計画
事業期間：H30～ 事業延長：0.8km 幅 員：6.5(8.0)m 総事業費：740 百万円	事業概要：調査、測量、設計 用地補償、 道路築造 事 業 費：270 百万円	事業概要：用地補償、 道路築造 事 業 費：91 百万円

◎ 事業効果

- 歩行者、通行車両等の安全性が向上します。
- 第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

位置図



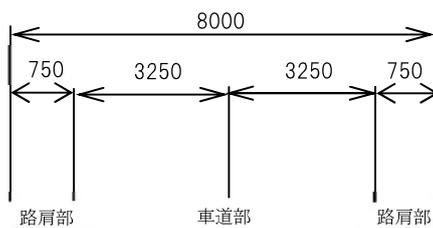
冠水時の状況



現在の状況



標準横断面図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)